

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2026年 5 月20日

【会社名】 A e r o E d g e 株式会社

【英訳名】 AeroEdge Co., Ltd

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 兼 執行役員CEO 森西 淳

【本店の所在の場所】 栃木県足利市寺岡町482番地 6

【電話番号】 0284-22-3125

【事務連絡者氏名】 取締役 兼 執行役員CFO コーポレート本部長 今西 貴士

【最寄りの連絡場所】 栃木県足利市寺岡町482番地 6

【電話番号】 0284-22-3125

【事務連絡者氏名】 取締役 兼 執行役員CFO コーポレート本部長 今西 貴士

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

## 1【提出理由】

当社は、2026年5月20日開催の取締役会において、子会社取得を行うことを決議いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

(1) 取得対象子会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	株式会社オノプラント
本店の所在地	栃木県河内郡上三川町大字多功2570番地2
代表者の氏名	代表取締役 相澤 昌宏
資本金の額	14,000千円
純資産の額	427,910千円(2025年3月期)
総資産の額	1,235,384千円(2025年3月期)
事業の内容	航空機体用部品の機械加工、半導体・液晶製造用装置部品の製造等

(2) 取得対象子会社の最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益

(単位:千円)

決算期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
売上高	633,247	911,129	1,038,487
営業利益	43,537	68,230	81,189
経常利益	28,169	81,337	100,036
当期純利益	29,085	80,550	89,967

(3) 取得対象子会社の当社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	記載すべき資本関係はありません。
人的関係	記載すべき人的関係はありません。
取引関係	記載すべき取引関係はありません。

(4) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社は、商業用航空機として世界で最も受注残が多い仏Airbus社製A320neoファミリー及び米Boeing社製737MAXシリーズ用の航空機エンジン「LEAP」に搭載されるチタンアルミブレードの量産加工・販売を主たる事業としております。チタンアルミブレードは軽量性および耐熱性に優れ、LEAPエンジンの高効率化に不可欠な部品であり、当社は加工技術と厳格な品質管理体制を強みとしています。当社はLEAPエンジン以外の航空機エンジン部品についても量産化を進め、特定部品への依存を低減するとともに、航空機エンジン分野における事業基盤の強化を進めることで、航空産業におけるグローバル競争力の更なる向上を目指しています。

オノプラント社は、航空機体部品の加工を主力事業とする企業であり、国内大手重工業メーカーを主要な取引先として事業を展開しております。オノプラント社は、長年にわたり航空機体部品の加工を受託してきた実績を有しており、加工技術力を背景に、顧客から安定した評価を得ております。オノプラント社が取り扱う航空機体部品は、航空機の構造強度や安全性を確保する上で重要な役割を担う部品であり、設計仕様や品質基準に対して高い精度と再現性が求められます。これらの要求に対応するため、オノプラント社は厳格な品質管理体制を構築するとともに、安定した生産を実現する加工技術を蓄積してまいりました。こうした取り組みにより、オノプラント社は国内大手重工業メーカーとの継続的な取引関係を構築し、航空機体部品の受託加工分野において堅固な事業基盤を有しております。

当社がオノプラント社の株式を取得する理由は、航空機需要が拡大する中で、航空機関連ビジネスにおける事業ポートフォリオの拡充およびプレゼンスの向上を図るためです。当社は民間航空機エンジン部品を主力として事業を展開していますが、オノプラント社をグループに迎えることで、民間航空機体部品や防衛分野へ事業領域を拡大し、航空機関連ビジネス全体での競争力強化を目指します。そのために、当社が有するグローバルな顧客ネットワークと、オノプラント社が有する国内大手重工業メーカーとの顧客基盤を相互に活用することで、新規取引の創

出や取引拡大を目指します。また、当社の加工技術や一貫工程による生産能力をオノプラント社へ展開することにより、付加価値の高い製品提供を実現し、両社の持続的な事業成長につなげていく考えです。なお、本株式取得後も相澤昌宏氏がオノプラント社の代表取締役役に留任し、事業運営の継続性を保ってまいります。当社からは非常勤役員を派遣し、グループとしての一体化、シナジー効果の拡大等に取り組んでまいります。

( 5 ) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

取得対象子会社の株式	980百万円
取得関連費用(概算額)	55百万円
合計額(概算額)	1,035百万円

以 上